



## 水野建設コンが優勝

建コン協九州 ソフトボール大会

建設コンサルタンツ協会九州支部（田中清支部長）主催の第40回ソフトボール大会が25日、福岡市東区の雁の巣レクリエーションセンターで開かれた。過去最多の32チームが参加し、初出場の水野建設コンサルタンツ（熊本市）が優勝した。写真。

予選リーグを勝ち抜いた8チームで決勝トーナメントを争った。準優勝は第一復建、3位は協同エンジニアリング、4位は五省コンサルタンツだった。閉会式では、同支部総務・企画部会の長尾智洋総務委員長（西鉄・シー・イーコンサルタンツ）が「運動を通して日々のストレス解消にもつながったのではないかと思う。今後も野球大会など企画していくのでぜひ参加してほしい」とあいさつした。優勝した水野建設コンサルタンツの椎葉晃吉社長は「若い世代が特に頑張ってくれた」と選手への健闘をたたえ、「災害対策や半導体関連で事業が忙しくなる中、良い息抜きになった。来年度も参加し、九州各県のさまざまな会社と交流したい」と語った。